

1億円産地を目指して！

～技術のレベルアップで品質と所得を向上しませんか？～

販売を目的に園芸導入・拡大を目指す農業者ならどなたでも参加いただける「園芸参入塾(野菜)」を開催します。第2回は5/26(水)に、第3回は6/16(水)に行いました。それぞれ14名、18名の農業者が参加し、園芸品目導入・栽培技術向上への知識を深めていました。今回は第4回についてご案内します！

とき・ところ

8月25日(水) 13:30 ~ 15:00

JA北蒲みなみ営農センター 2階 会議室

内容

【冬野菜編】(座学学習)

冬野菜作付け、生育期の栽培管理

(施設野菜 ①ほうれん草 ②小松菜 ③春菊)

※①～③の順番で行います。(1品目30分程度)



事前予約は不要。受講したい品目だけの参加・今回が初めての参加でもかまいません。ご参加お待ちしております！

栽培実証圃を紹介します！【フロッキー編】

★取組者メモ

- ・京ヶ瀬地区
- ・栽培面積：10a
- ・主な出荷先：市場



○：播種、△：定植、■：収穫

	7月	8月	9月	10月	11月
夏まき	○	△		■	

1.栽培に取組んだ目的

チューリップ球根養成ほ場のローテーション品目として、適する野菜を検証するため。

2.取組み結果

- ・栽培技術は比較的優しく、初心者でも取組みやすい。
- ・球根作付け後のため、肥料を減らして入れたところ不足したことや、湿度が高い・温度が低い等の原因からべと病が発生。良品出荷ができなかった。

3.改善策

生育初期にしっかり防除を行う。排水をよくするために、明渠を作る・畝を高くするなど対策をして良品出荷を増やす。

POINT

- ・生育初期の病虫害防除が重要
- ・転作田でも排水条件が良いほ場であれば栽培可能
- ・連作は避ける(根こぶ病が発生するため)

阿賀野市のホームページからもご覧いただけます！

阿賀野市 園芸情報

検索

もしくは、二次元コードを読み取ってください。



園芸関連支援事業紹介

～園芸作物栽培にかかる土づくりを支援します～

- ・要件：①「阿賀のたいひ」または「ゆうきの子」の施用で土づくりに取り組むこと。
②生産された園芸作物を市場出荷販売すること。
※えんだま産地化推進事業と同時利用できません。
- ・事業主体：市内農業者及び市内農業者団体（法人）
- ・補助額：堆肥 10kg の施用に対し、30 円を助成。

～活用例～

10a 当たり堆肥 1 t 施用の場合、@30 円× 1,000kg/10kg= 3,000 円の助成

～水田や水稲育苗ハウス、遊休畑等を活用した園芸の生産拡大を図るための支援をします～

- ・事業内容：①水田や遊休畑等を活用した園芸生産に必要な機械整備や初度的経費を支援
②水稲育苗ハウスを活用した園芸生産（隔離床栽培、ぶどうアーチ栽培）に必要な資材・設備等にかかる経費を支援
※初度的経費…種苗、肥料、農薬、マルチなど諸材料等
- ・事業主体 補助：農地所有適格法人、農業者等の組織する団体、農業協同組合 等
リース：農業協同組合、民間リース会社等（借受者：認定農業者 等）
初度的経費：農地所有適格法人、農業者等の組織する団体 等
- ・補助率：1/2以内
※ただし、①で高度利用しない場合は一般地域 3/10 以内、中山間地域 1/3 以内

～活用例～

事業主体：農業協同組合

事業内容：①を活用し、枝豆選別機、枝豆選別コンベア、枝豆定量袋詰機、供給ホッパーを導入

～書類の保管をお願いします～

上記の事業に関わらず、作付管理の蓄積データとして、またトレーサビリティや突発的な事項等で裏付けとなる証拠書類が必要になることがあります。

日頃から、下記の書類等を整理・保管した農業経営をおすすめします。



阿賀野市イメージキャラクター
「ごすっちょ」

- ・作業している写真
- ・作業を実施したものや日時を記載した記録（栽培日誌等）
- ・作業にかかる資材購入費等が分かる関係書類
- ・納品書、請求書、領収書などの関係書類等

★JA・農林課・普及センターでは、さまざまな品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】 ○JA北蒲みなみ 営農センター（樋口・中島） TEL62-2235
○JAささかみ 本所営農課（石山） TEL25-7252
○阿賀野市農林課農林振興係（直通） TEL61-2478
○新発田農業普及指導センター（野菜） TEL0254-26-9126
○新発田農業普及指導センター（花・果樹） TEL0254-26-9155